

# オール加賀宣言

平成27年3月の北陸新幹線金沢開業や小松空港の国際化の進展、さらには、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎える中、加賀地域全体でのイメージアップと誘客促進が求められています。

私たち小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、川北町の加賀地域6市町は、魅力溢れる地域資源に磨きをかけ、相乗効果と相互補完による「オール加賀」での地域づくりで未来を切り拓き、さらなる発展を目指すため、次の取り組みを進めることを宣言します。

- 1 加賀地域のイメージアップのため、首都圏をはじめ、関西圏、中京圏、さらには海外へ向けた話題性のある効果的・効率的な地域プロモーションを展開します。
- 2 霊峰白山の自然景観や食文化、国内有数の温泉群、世界に誇るものづくり産業、加賀の國の歴史文化など、加賀地域の魅力を活かし、交流の拡大やMICEの誘致を推進します。
- 3 より快適で便利な交通アクセスのため、金沢駅からの二次・三次交通の整備・充実と、小松空港の国際化並びに二次交通の拡充を推進します。
- 4 北陸新幹線の敦賀までの一日も早い開業と、フル規格整備による大阪までの早期全線開通を実現し、交通ネットワークの充実による人・モノ・文化の交流拡大と地域力の向上を図ります。
- 5 人口減少・少子高齢化、グローバル化などの社会経済環境の変化に対応すべく、社会福祉・人材育成・災害対応など地域住民の幸せ度向上に向けた連携の確立・拡大を進め、次世代の地域づくりに取り組みます。

平成26年5月25日

加賀地域連携推進会議